



東京芸術見本市 2010

3月1日 [月] ~ 4日 [木]

東京芸術劇場 他

〈TPAM ショーケース〉

2月27日 [土] ~ 3月5日 [金]

東京エリア各劇場にて

★セミナーの詳細決定！

★国際・ショーケース
英国から7つのパフォーマンスが来日決定！

〈 東京芸術見本市事務局 〉

150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-1-2 サウスビル 3F

Tel: 03-5724-4660 / Fax: 03-5724-4661

tpam@tpam.or.jp

www.tpam.or.jp

演劇・ダンス・音楽のマーケット、東京芸術見本市 国内外の舞台人ネットワークがここから広がっています

■ TPAMは演劇・ダンス・音楽など、舞台芸術のマーケットです。

東京芸術見本市=TPAM（ティーパム）は、劇場・ホールの制作担当者、フェスティバルのディレクター、プロデューサー、エージェント、プロモーター、カンパニーの制作者など、アーティストの作品を観客へと提供する「プレゼンター」とアーティストが集まる、舞台芸術のマーケットです。新しい作品を発見・流通させ、制作者のネットワークを広げる場を提供する「東京芸術見本市」をきっかけに、国内外で数多くの公演が実現しています。

■ 前回の参加者は延べ約2400人。海外からも114名が参加しました。

TPAM2009には、ブース出展者、ショーケース参加者、ビジター来場者などを合わせて、4日の開催期間中に延べ約2400人・100団体以上の舞台芸術関係者が集まりました。海外からも、世界28の国と地域から114名が参加。今回のTPAMにも英国、フィンランド、韓国、カナダ、ポーランドなどから、フェスティバル・ディレクター、劇場のプロデューサー、アーティストが150名程参加予定です。

■ プログラムは、実演、ブース、映像、セミナーの4本立て！

メイン会場は東京・池袋の「東京芸術劇場」。注目のアーティストたちによる実演パフォーマンス「インターナショナル・ショーケース」、スクリーンを使ってアーティスト本人や制作者が映像で作品やプロジェクトを紹介する「ヴィジュアル・プレゼンテーション」、海外からの団体を含む、約50団体が出展する「ブース・プレゼンテーション」のほか、舞台芸術の現在をさまざまな切り口で取り上げる「セミナー」の4つのプログラムが行なわれます。

■ 東京エリアの各劇場で「TPAMショーケース」開催！

さらにメイン会場の外でも、TPAM会期を含む2月27日[土]～5日[金]に東京近郊の劇場で行なわれる本公演やスタジオ・ショーイングを紹介する「TPAMショーケース」を開催、TPAM参加者に公演情報を提供し、チケットの斡旋、予約を代行します。2005年には5団体のエントリーだったのが、今回は30団体近くに上り、TPAM会期に併せて一年以上前から公演を企画するカンパニーも年々増加しています。

※ 舞台の制作者以外の方には基本的に別途料金が必要ですが、TPAMパスをお持ちの方への招待券や割引券が出る公演もあります。事前に事務局へお問い合わせください。

■ 舞台芸術関係者だけでなく、一般の方もビジター参加できます。

TPAMには、舞台芸術関係者でなくても、芝居好き、ダンスファン、音楽フリークの方ならどなたでもご参加いただけます。参加料は1日パス=4,000円／4日通しパス=10,000円（2月1日[月]までの早期割引料金：1日=3,000円／4日間通し=8,000円）。午前10時開始のセミナーから夜のショーケースまで、丸1日舞台三昧の時間を過ごせて4千円。これだけたくさんの舞台作品に短時間で触れられる機会はTPAMならではです。ショーケースで気になるアーティストのステージを見るもよし、セミナーで舞台づくりの裏事情を知るもよし、それぞれのやり方で、舞台芸術をより近くに、より深く知っていただけます。

TPAM実績事例

舞台作品を売りたいアーティストと買いたいプレゼンターが国内外から集まる東京芸術見本市。近年の TPAM での出会いによって、事務局で把握しているものだけでも 130 以上の公演・事業が決定、あるいは実現に向けて現在企画が進行中です。(2009年10月25日現在)

◎B=ブース・プレゼンテーション

◎V=ヴィジュアル・プレゼンテーション

◎TS=TPAM ショーケース

◎IS=インターナショナル・ショーケース

分野	国内外別	アーティスト・団体名	参加プログラム	契約済みあるいは交渉進行中の館 および プロジェクト名
ダンス	国内	Compagnie Marie Chouinard (カナダ)	B	2008年 高知県立美術館 2008年 シアター1010
		Full Moon Dance Festival (Dance Info Finland)	B	2007年12月 横浜赤レンガ倉庫1号館 * 3年間のダンス共同制作プロジェクト実施
		黒沢美香	IS	2008年 金沢市民芸術村
		ISOPP & O-HASHI	IS	2007年 えずこホール ワークショップ
		室伏鴻 Ko & Edge Co	IS	2008年 金沢市民芸術村
	海外	ISOPP & O-HASHI	IS	2007年 韓国 Sori Arts Center
		横浜赤レンガ倉庫1号館	ビジター	2007年7月 フィンランド Full Moon Dance Festival * 3年間のダンス共同制作プロジェクト実施
		室伏鴻 Ko & Edge Co	IS	2008年 ImPuls Tanz Festival(オーストリア ウィーン)
				2008年 フランス アンジェ ワークショップ
				2009年 CanAsian International Dance Festival(カナダ)
演劇	国内	庭劇団ベニノ	V	茅ヶ崎市民文化会館
		カノコト	IS	2008年 大野一雄フェスティバル 2008(横浜)
	海外	dracom	IS	BUNKER/ MLADI LEVI FESTIVAL(スロベニア リュブリアナ) festival PANORAMA de danca(ブラジル リオデジャネイロ)
		快快	TS	ノールデルゾン・フェスティバル(オランダ・フローニンゲン)
				ムラディ・レヴィ・フェスティバル(スロヴェニア・リュブリャナ)
				第7回 Asia-Pacific Weeks(ドイツ・ベルリン)
		チェルフィッチュ	V	カナダ PuSh Festival
		指輪ホテル	V	2008年 カナダ PuSh Festival
				2008年 チェコ共和国 Archa Theatre
		極楽歌劇団	B/TS	韓国演劇祭 招聘
百鬼どんどろ	IS	2007年 メキシコ Ollin Kan International World Cultures Festival 招聘		
音楽	国内	ストリングラフィ	V	南相馬市文化振興財団
	海外	児雷也	B	韓国演劇祭 招聘
		舞太鼓あすか組	B	2008年 メキシコ Ollin Kan International World Cultures

				Festival
		d.v.d	IS	2008年2月 ドイツ transmediale 招聘
				2008年2月 モスクワ、ロンドン ツアー
音楽	海外	杉本佳一	IS	2008年 ドイツ transmediale
		SXQ サックスクインテット	IS	2007年 リトアニア Vilinius Jass Festival 他
音楽	海外	サルガボ(Salle Gaveau)	IS	2008年 シンガポール Esplanade 他
		友川カズキ	IS	2009年 韓国 LIG ART HALL 公演

TPAM 2009 海外参加者

TPAM 2009 には約 28 の国・地域から 114 名が参加しました。2010 年にも、韓国、カナダなどからフェスティバル・ディレクター、劇場プロデューサー、芸術監督などが参加見込みです。

● 2009 年 海外参加者 (抜粋)

Rosemary HINDE(アーツ・センター・メルボルン アーティスティック・カウンセラー、オーストラリア)
 Bertie AMBACH(スツェーネ・ザルツブルグ 共同キュレーター、オーストリア)
 Almut WAGNER(ウイーン・フェスティバル ドラマトウルク、オーストリア)
 Mary Ann DEVLIEG(IETM 事務局長、ベルギー)
 Nayse LOPEZ(パノラマ・フェスティバル ディレクター/キュレーター、ブラジル)
 Alain PARE(シナール CEO、カナダ)
 WEN Hui(リビング・ダンス・スタジオ、クロッシング・フェスティバル ディレクター/振付家、中国)
 ZHAO Chuan(草台班 ディレクター、中国)
 Eeva BERGROTH(Smeds Ensemble 制作部長、フィンランド)
 Sanna REKOLA(フィンランド・ダンス情報センター ディレクター、フィンランド)
 Johanna MAKELA(フィンランド・サーカス情報センター インフォメーション・オフィサー、フィンランド)
 Anja DIRKS(Theaterformen 芸術監督、ドイツ)
 Frie LEYSEN(Theater der Welt 芸術監督、ドイツ)
 Matthias LILIENTHAL(Hebbel am Ufer 芸術監督、ドイツ)
 Jozsef KARDOS(Pécs 2010 European Cultural Capital プログラム・ディレクター、ハンガリー)
 Kusworo Bayu AJI(Theater Garasi; Laboratory of Theatre Creations エグゼクティブ・ディレクター、インドネシア)
 Amna KUSUMO(KELOLA FOUNDATION ディレクター、インドネシア)
 Seok Kyu CHOI(チュンチョン国際マイムフェスティバル エグゼクティブ・プロデューサー、韓国)
 Seong-Joo JOH(LIG ART HALL 芸術監督、韓国)
 Gyu Seog LEE(BeSeTo 演劇祭実行委員会 理事、韓国)
 Jong Won LEE(Arko Contemporary Theater CEO、韓国)
 PARK Yong-Jae(コリア・アーツ・マネージメント・サーヴィス会長、韓国)
 Chris MILLADO(フィリピン文化センター副芸術監督/演出家・劇作家、フィリピン)
 Constantin CHIRIAC(SIBIU INTERNATIONAL THEATRE FESTIVAL ディレクター、ルーマニア)
 Tang FU KUEN(SEAMEO-SPAFA プロデューサー)
 Grace LOW(Association of Asia Pacific Performing Arts Centres 事務局長、シンガポール)
 Jobina TAN(The Esplanade Co Ltd アシスタント・プログラミング・ディレクター、シンガポール)
 Janez JANSKA(Maska ディレクター、スロヴェニア)
 Nevenka KOPRIVŠEK(BUNKER/MLADI LEVI FESTIVAL ディレクター、スロヴェニア)
 Manolo LLANES(TEATRO CENTRAL 芸術監督、スペイン)
 Pei-chen LIU(Cloud Gate Dance Theatre of Taiwan プロジェクト・マネージャー、台湾)
 Roy LUXFORD(Michael Clark Company エグゼクティブ・ディレクター、英国)
 Mary SHIELDS(Assembly Theatre プログラム・ディレクター、英国)

ブース・プレゼンテーション

舞台芸術に関わる団体がブースを出展し、資料やDVD、ビデオ、コンピュータなどで、それぞれの活動や舞台芸術作品を紹介します。

計50団体

- 3月2日 [火] 13:00~16:00 / 3日 [水] 13:00~17:00 / 4日 [木] 12:30~15:30
- 東京芸術劇場 5階 展示ギャラリー

<カンパニー／アーティスト>

Independent Artist File (武元賀寿子・松本大樹・兼盛雅幸・幸内未帆・上村なおか・岡庭秀之・JOU)
金魚 (鈴木ユキオ)
DAZZLE
岡崎藝術座
LIB (国際舞踏連絡協議会)
劇団グスタフ
d'UOMO ex machina + COLLOL
志多ら
デリシャスウィーツ
ヒダノ修一 with HIT' s

<フェスティバル>

あいちトリエンナーレ 2010
エイブルアート・オンステージ
フェスティバル／トーキョー

<劇場・ホール>

青山劇場・青山円形劇場／スパイラルホール
アクティオ&北沢タウンホール&成城ホール
神奈川芸術劇場
座・高円寺／NPO 法人 劇場創造ネットワーク
島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場
世田谷パブリックシアター
東京芸術劇場
富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

<制作会社・エージェント>

アングリエイティブ (APE・加賀谷香 Dance-SHAN・ダンスカンパニー・ノマド~S)
プリコグ
ミホプロジェクト

<舞台芸術関連団体>

カンフェティ

<海外団体>

British Council (英国)
CINARS - Quebec on Stage (カナダ)
Dance Info Finland / Theatre Info Finland / Circus Info Finland (フィンランド)
Korea Arts Management Service / Performing Arts Market in Seoul (韓国)
LOCO MOTION (スウェーデン)
Nan Jombang Dance Company (インドネシア)
Prague Quadrennial 2011 (チェコ)
SILESIAN DANCE THEATRE (ポーランド)

<主催団体> 国際交流基金 / 財団法人 地域創造 / 国際舞台芸術交流センター

ヴィジュアル・プレゼンテーション

国内外のカンパニー、自主制作公演を実施している劇場などによるプレゼンテーション。
一団体につき10分以内で映像を交えてプレゼンターに向けてダイレクトに作品を紹介します。

*** 英語同時通訳付き**

●3月2日 [火]・3日 [水] 13:30~15:30 / 東京芸術劇場 5階 大会議室

計20団体

<ダンス>

大橋可也&ダンサーズ / DAZZLE / 高襟 / 朱鷺色卵 / 86B210 / Loco Motion (スウェーデン)
Yuzo Ishiyama / A.P.I. / フィンランド・ダンス情報センター (フィンランド) /
ロコ・モーション (スウェーデン) / サト・エンドウ

<演劇>

太陽の遊園地 / 開幕ペナントレース / CAVA (さば) / シアターカンパニー Ort-d.d /
JIPAS 大日座 旗揚げ準備室 / ARICA

<劇場・ホール>

金沢21世紀美術館 / 高知県立美術館

<フェスティバル>

あいちトリエンナーレ2010 / Prague Quadrennial 2011 (チェコ)

* 特に記載のないものは国内の団体です。

TPAMショーケース (実演)

計28団体

TPAM 会期前後を含む期間(2010年2月27日[金]~3月5日[土])に東京エリアで行われる
本公演やスタジオ・ショーイングをTPAM参加者へご紹介し、チケットの予約を代行します。

【会期】2月27日[土]~5日[金]

【会場】東京近郊を含む各劇場 ※東京芸術劇場内での公演ではありません。

<ダンス> 計12公演

- ズージー『Nuovo 舞踏』(テルプシコール)
- デワンダルダンスカンパニーRianto ソロダンス『ハルシネーション』(アップリンクファクトリー)
- 大橋可也&ダンサーズ『大橋可也&ダンサーズ 新作[春の祭典] ワークインプログレス』
(森下スタジオ Bスタジオ)
- アंकリエイティブ『Tokyo Dance Market 2010』(シアターグリーン BIG TREE THEATRE)
出演: APE/加賀谷香 Dance-SHAN/ダンスカンパニーノマド~S
- ダンスアトリエ「オンパロス」『青い花 — 色即是空』(渋谷公園通りクラシックス)
- アキコダンスプロジェクト『シアターインスタレーション』(自由学園明日館ラウンジホール)
- 高襟 (ハイカラ)『東京★サイケデリック』(GEKIBA)
- 86B210『ヨルノスイゾクカン』(ギャラリー六本木/Sound bar +)
- パパ・タラフマラ『Nobody, NO BODY』(下北沢ザ・スズナリ)
- NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN)
『踊りに行くぜ!! vol.10 SPECIAL IN TOKYO』(アサヒアートスクエア)
出演タケヤアケミ/星三つ (三浦宏之+星加昌紀) × Haco/目黒大路/山賀ざくろ × 山下残
- Dance Company BABY-Q『VACUUM ZONE』(シアタートラム)
- ニブロール『矢内原美邦新作公演「あーなったら、こうならない。」』
(横浜赤レンガ倉庫 1号館 3Fホール)

<演劇> 計14公演

- Stoke Newington International Airport [英国] (スーパー・デラックス)
- シアターカンパニー Ort-d.d『売り言葉』(にしすがも創造舎地下アトリエ)
- 岡崎藝術座『リズム三兄妹』(横浜にぎわい座 のげシャーレ)
- 柿喰う客『The Heavy User/ヘビー・ユーザー』(会場調整中)
- チェルフィッチュ『わたしたちは無傷な別人であるのか?』(横浜美術館 レクチャーホール)
- 快快『Y時のはなし』(Vacant)
- 富士山アネット『家族の証明。』(池袋小劇場)
- 江戸糸あやつり人形座『バツカイ』(赤坂 RED/THEATER)
- 開幕ペナントレース『ROMEO and TOILET』(シアターグリーン BOX IN BOX THEATRE)
- 太陽の遊園地『FELICE』(てあとらぼう)
- 指輪ホテル『Candies』(d-倉庫)
- 北九州芸術劇場『ハコブネ』(あうるすぽっと)
- ミホプロジェクト『chori/童司』(SPAZIO2)
- d'UOMO ex machina『<<in solitudine secum loqui...>> sive de Libro Iob Veteris Testamenti』
★ダンカン・スピークマン『あたかも最後の時であるかのように (サトルモブ)』(屋外)

<音楽> 計1公演

- ARIGA10MUSIC『ZIPANG LIVE』(新宿 SOMEDAY/江古田 BUDDY)

インターナショナル・ショーケース (実演)

★詳細はウェブサイトをご覧ください。

音楽ショーケース： 清水靖晃＋渋谷慶一郎

●3月1日 [月] 19:00～20:30 / 東京芸術劇場 中ホール
ディレクター：國崎 晋 (『サウンド&レコーディング・マガジン』編集長)
出演：清水靖晃 / 渋谷慶一郎

ダンス・ショーケース： Now, This is our "DANCE".

●3月2日 [火] 16:30～18:30 / 東京芸術劇場 小ホール2
ディレクター：桜井圭介 (音楽家 / ダンス批評家 / 吾妻橋ダンスクロッシング主宰)
出演：飴屋法水 / contact Gonzo / 梶子びじん / ライン京急 [山縣太一 + 大谷能生]

演劇ショーケース： 現代演劇の新鋭たち

●3月4日 [木] 16:30～18:30 / 東京芸術劇場 小ホール2
ディレクター：堤 広志 (舞台評論家)
出演：CASTAYA Project / 東京デスロック / 柴 幸男 [ままと]

海外ショーケース (カナダ・フィンランド・インドネシア)

●3月3日 [水] 19:00～21:00 / 東京芸術劇場 中ホール

CINARSショーケース (カナダ)

出演：カ・ピュブリック

フィンランド・ダンス情報センター・ショーケース (フィンランド)

出演：カルットウネン・コレクティブ

インドネシア舞台芸術見本市ショーケース (インドネシア)

出演：ナン・ジョンバン・ダンス・カンパニー

ブリティッシュ・カウンシル・ショーケース (英国)

●3月2日 [火] ～4日 [木] / 東京芸術劇場 中ホールほか

英国では、既存の舞台芸術の枠を超えた上演形態によって、観客参加型のパフォーマンスやインタラクティブな演劇体験など、社会や観客との新しい関係を模索するユニークな作品が生み出され、幅広い層の観客を魅了しています。ブリティッシュ・カウンシルは、ショーケース「Connected・英国のインタラクティブパフォーミングアーツの今」を開催し、英国で今注目されているアーティストを紹介します。共催：ブリティッシュ・カウンシル

出演：メラニー・ウィルソン 『シンプル・ガール』 / ティム・クローチ 『マイ・アーム』
エイドリアン・ハウエルズ 『フット・ウォッシング・フォー・ザ・ソール』
ビリー・カウイー 『イン・ザ・フレッシュ』
コニー / ゴブ・スクワッド 『リブ・ロング・アンド・プロスパー』

セミナー

★3月1日の「平田オリザ vs 岡田利規 対談 vol. 1」と「芸術見本市のこれから」は、TPAMのパスをご購入いただかなくても、**2セミナーセット参加料1,000円**でご参加になれます（事前申込み不要）。

[同時通訳付]

舞台芸術の「公共性」と「国際性」をめぐって

舞台を含む芸術の環境が過渡期を迎えているのは日本だけではありません。舞台芸術がこの社会と世界において果たすべき役割について、第一線で活躍する日本および海外の演劇人やフェスティバル・ディレクターらとともに考え、国内外の関係者が直接出会う場として14年に渡り開催してきた本見本市が舞台芸術の「マーケット」、さらには「プラットフォーム」として今後どのような役割を担うべきか、3つのセッションでその可能性を探ります。

平田オリザ vs 岡田利規 連続対談 vol. 1

私たちは何を成し遂げ、どこに向かっているのか — 真の公共劇場とは何か？

●3月1日 [月] 10:00 ~ 12:00 / 東京芸術劇場 大会議室

平田オリザ vs 岡田利規 連続対談 vol. 2

私たちは何を成し遂げ、どこに向かっているのか — ジャパネスクから遠く離れて

●3月2日 [火] 10:00 ~ 12:00 / 東京芸術劇場 中会議室

スピーカー：平田 オリザ [青年団主宰・劇作家・演出家・大阪大学大学院教授]

岡田 利規 [チェルフィッチュ主宰・演劇作家・小説家]

モデレーター：丸岡 ひろみ [東京芸術見本市 事務局長]

パネル・ディスカッション：

芸術見本市のこれから— 国際的な「主客」を超えるプラットフォームの設立にむけて

●3月1日 [月] 13:30 ~ 15:30 / 東京芸術劇場 大会議室

スピーカー：マリー・アン・ドゥヴリーク [IETM 事務局長]

フリー・レイセン [Theater der Welt 2010 キュレーター]

モデレーター：曾田 修司 [跡見学園女子大学教授/国際演劇協会 (ITI) 日本センター事務局長]

財団法人地域創造主催セミナー

広がるアウトリーチの可能性 ~文化・芸術と教育・福祉分野の連携について~

●3月3日 [水] 10:00 ~ 12:00 / 東京芸術劇場 中会議室

コーディネーター：吉本 光宏 (株式会社ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室長)

パネリスト (五十音順)：苅宿 俊文 (青山学院大学教授/ NPO 法人学習環境デザイン工房代表)

近藤 良平 (コンドルズ主宰/振付家/ダンサー)

桜井 里二 (社会福祉法人秀峰会 理事長)

津村 卓 (財団法人地域創造プロデューサー)

アーティストを地域の学校や福祉施設に派遣してワークショップなどの事業を行う「アウトリーチ」は、文化・芸術を地域に広く普及させるとともに、地域における公立文化施設の役割を拡大させてきました。昨今、こうした取り組みは、文化・芸術の普及にとどまらず、教育や福祉分野における効果も見込まれる取り組みとして、注目を集めています。本セミナーでは、教育分野・福祉分野と連携したアウトリーチの実例を紹介しながら、これからの文化・芸術の可能性を考えるとともに、その実現に向けたあり方や留意点について考えます。

[同時通訳付]

再考・都市と芸術 — 新たな関係を求めて

●3月3日 [水] 16:00 ~ 18:00 / 東京芸術劇場 中会議室

スピーカー：ジュード・ケリー [サウスバンク・センター芸術監督 /
ロンドンオリンピック 2012 文化教育委員会最高責任者 / メタル代表]
アンディ・フィールド [フォレスト・フリンジ ディレクター]
甲斐 賢治 [NPO 法人記録と表現とメディアのための組織 (remo) 代表理事]
金森 香 [シアタープロダクツ プロデューサー]
中村 茜 [precog 代表取締役]

モデレーター：吉本 光宏 [ニッセイ基礎研究所 芸術文化プロジェクト室長]

舞台芸術も含め「芸術」は、時代や場所に対して常に柔軟であろうとしています。新鮮な視点を生む事が可能な芸術は、思わぬ出会いやネットワークを生み、時には既存の場所が美術館や劇場に変貌しさえします。事例を紹介しつつ「都市と芸術」の新しい関係の可能性を探るパネルディスカッションです。

[同時通訳付]

都市に浸透する「劇場」空間 — イギリスの舞台芸術から

●3月4日 [木] 10:00 ~ 12:00 / 東京芸術劇場 中会議室

モデレーター：住友 文彦 [キュレーター / NPO 法人アーツイニシアティブトウキョウ]

スピーカー：タソス・スティーヴンス [コニー ディレクター]
マット・アダムス [ブラスト・セオリー 主宰者]
ダンカン・スピークマン [アーティスト]
塚原 悠也 [contact Gonzo ダンサー]
exonemo (エキソニモ) [アーティスト]

経済危機が席卷しているなか、小規模ながらも既存の舞台芸術の枠を超えた上演形態によって優れた作品を輩出しているイギリス。大規模な上演ではなし得なかった演劇やダンスの魅力、そして、「小ささ」が身軽さを呼び、多くの国や地域で人気を呼び、幅広い観客層を獲得しています。同じく新しい技術を駆使して都市空間に介入していく試みを実践している日本のアーティストを交えて、最前線の舞台芸術事情を実演とともに紹介します。

会場写真



①

- ① オープニング・レセプション
- ②～⑤ ブース・プレゼンテーション
- ⑥ ヴィジュアル・プレゼンテーション
- ⑦ セミナー
- ⑧ クロージング・レセプション

※ 東京芸術見本市 2008 より



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

参加料金

団体・ビジターの参加申し込みは、「オンライン登録」をご利用ください。

○ 団体参加料（出展料） ○

参加料金	ブース	ヴィジュアル	TPAM ショーケース
早期割引（11/30 まで）	55,000 円	—	—
通常料金（12/1 以降）	60,000 円	35,000 円	30,000 円

※ +10,000 円で「TPAM ショーケース」にもご参加頂けるセット料金もございます。

セット参加料金	ブース+TPAM ショーケース	ヴィジュアル+TPAM ショーケース
早期割引（11/30 まで）	65,000 円	—
通常料金（12/1 以降）	70,000 円	45,000 円

● ビジター参加料 ● 事前申込み〆切：2010年2月12日[金]

参加料金	ビジターパス（4日間有効）	1日パス
早期割引（2/15 まで）	8,000 円	3,000 円
通常料金（2/16 以降）	10,000 円	4,000 円

- 「ビジターパス」では東京芸術見本市2010会期中の4日間、「1日パス」ではご希望日当日に限り、東京芸術劇場他で行われるプログラムに参加できます（一部有料プログラムを除く）。
- 2月15日 [月] までにお申し込みの場合、参加者の連絡先などの情報をTPAM参加者リストに掲載させていただきます。
- パス料金は、オンライン決済、銀行振込で、お申込み日より1週間以内にお支払いください。ご入金確認後、パスをご送付いたします。なお、手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
- お申し込み後のキャンセルはお受けできませんので、ご了承ください。
- 2月16日 [火] 以降にビジターパス・1日パス購入ご希望の方には、当日、会場受付にて販売いたします。

● メイン会場 ●

東京芸術劇場

東京都豊島区西池袋 1-8-1

※「池袋駅」西口より徒歩約3分

※「2b 出口」が東京芸術劇場地下1階広場へ直結しています。

※「2b 出口」の階段を上ると正面に時計台があり、そこが東京芸術劇場の入口です。

◆ お問い合わせ先 ◆

東京芸術見本市事務局

Tel: 03-5724-4660 / Fax: 03-5724-4661 / E-mail: tpam@tpam.or.jp

開催概要

事業名：東京芸術見本市 2010／インターナショナル・ショーケース 2010

会 期：2010年3月1日 [月] ～4日 [木]
※TPAM ショーケース：2月27日 [金] ～3月5日 [土]
会 場：東京芸術劇場 他
共 催：東京芸術劇場（財団法人東京都歴史文化財団）

<東京芸術見本市 2010>

主 催：東京芸術見本市 2010 実行委員会
（構成団体：国際交流基金／財団法人地域創造／国際舞台芸術交流センター）
共 催：東京芸術劇場（財団法人東京都歴史文化財団）／ブリティッシュ・カウンシル
特別協賛：EU・ジャパンフェスト日本委員会
助 成：財団法人日韓文化交流基金
協 力：株式会社ポスターハリス・カンパニー／テアトルプラトー／
ロングランプランニング株式会社／財団法人大阪 21 世紀協会
後 援：外務省／総務省／経済産業省／文化庁／東京都／社団法人全国公立文化施設協会
併設事業：
・財団法人地域創造主催セミナー
・舞台芸術制作者ネットワーク会議（助成：セゾン文化財団）
・国際シンポジウム（主催：文化庁／神奈川県文化芸術振興プラン
推進事業実行委員会／神奈川アーツ 21 実行委員会／財団法人神奈川芸術文化財団）

<インターナショナル・ショーケース 2010>

主 催：文化庁
共 催：東京芸術劇場（財団法人東京都歴史文化財団）
協 力：ブリティッシュ・カウンシル／CINARS／フィンランド・ダンス情報センター／
インドネシア舞台芸術見本市
企画・制作：国際舞台芸術交流センター

《 東京芸術見本市 2010 へのお問い合わせは下記までお願いいたします 》

東京芸術見本市事務局
広報担当：中島香菜

150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 3-1-2 サウスビル 3F
Tel: 03-5724-4660 / Fax: 03-5724-4661 / E-mail: nakajima@tpam.or.jp